

日本大学経済学部産業経営研究所 公開研究会

平成30年度統一テーマ

「社会構造の変化と産業経営」

講演テーマ

「逆境でこそ産まれるクリエイティブ論」

株式会社 テレビ東京

制作局CP制作チーム ディレクター

三宅優樹氏

〈主な担当番組〉

「青春高校3年C組」, 「有吉と7人の島人たち」,

「はじめて東京に行ってみたら」, 「YOUは何しに日本へ？」

「にちょうチャップリン」など

■推薦者の言葉■

いま、テレビ業界は逆境の中にあるといわれています。YouTubeやNetflixなどの台頭によりこれまでにない状況にあります。そのなかでテレビ業界はどのような方向でこれからの番組作りを目指すのか。テレビ制作現場で「生々しい」状況について講演をいただきます。特にテレビ東京は他の在京放送局とは違う独自の戦略があるといわれています。その点についてのお話が聞ける貴重な機会だと思います。

なお、三宅氏は日本大学経済学部のOBでもあります。氏はマーケティングのゼミ(江上ゼミ)で学びゼミ活動の一環として企業と協働で動画制作などを取り組みました。それらの勉強が今日テレビ東京でのディレクターの仕事につながっていると思われます。また氏は、ドキュメンタリー番組で賞を獲得したり、今手掛けている番組「青春高校3年C組」などにおいては秋元康氏などつながりのなかで番組を制作しています。具体的で現実的な現場の話をお話して、これからのテレビ業界について講演をさせていただきます。

日時:2019年1月11日(金) 17:00~18:30

会場:日本大学経済学部 7号館9階 7091教室

対象:一般・学生 ※聴講は無料です。